

## FIAドライバー分類規定

### 1 一般原則

FIAドライバー分類リストは、以前の2015年以降からのFIA WECおよびFIA GT3リストは置き換えられた。FIAドライバー分類は、ドライバーシステムを使用するすべてのFIA選手権の基礎であり、いかなるシリーズでも採用でき、それらが希望する、いかなる変更も行うことができる(明確に表示されている限り)。国内シリーズが、FIAドライバー分類システムを使用することができる。

- 1.1 「ブロンズ」、「シルバー」、「ゴールド」および「プラチナ」の指定は「FIA著作権」である。1つの選手権がFIAドライバー分類を使用しない場合、これらの指定をそのまま使用することはできない。
- 1.2 FIAドライバー分類を使用するシリーズは、この分類システムを参照することを指定する規定を規則に含めなければならない。
- 1.3 すべてのシリーズは、FIAドライバー分類委員会に公式声明を出して、FIAドライバー分類システムを使用することを確認すること。
- 1.4 FIAドライバー分類リストを使用しているシリーズは、シリーズ、レース、参加するドライバーについて適切なアドバイスを提供できる人の連絡先情報を提供する。この人物の連絡先の詳細は、[driverscategorisation@fia.com](mailto:driverscategorisation@fia.com)にメールで送信しなければならない。
- 1.5 このシステムを使用するすべてのシリーズは、各レース後に標準化されたデータをFIA管理部に提出するよう要求される。
- 1.6 シリーズがFIAシステムを使用する場合、第2の分類システムは使用できない。初回の分類は、ドライバーの年齢とキャリア記録に基づいており、記録されたレースペースと分類システムを使用しているシリーズの結果に応じて、後続のシーズンで調整される場合がある。
- 1.7 分類を要求するドライバーは、参加する予定のシリーズを指定しなければならない。
- 1.8 委員会のデータが不十分な場合、3年後にドライバーはリストから削除される場合がある。
- 1.9 競技会への参加が許可されている競技参加者のリストには、各ドライバーに帰属するカテゴリーが示される。
- 1.10 いかなるシリーズも、分類をシリーズ独自の特定の性質に調整する権利を留保できる。
- 1.11 分類されていないドライバーは、第4条に基づく暫定的な分類を除き、ドライバーの分類に依存する競争に参加することはできない。
- 1.12 一時的な分類免除が与えられたドライバーは、エントリーリストに\*アスタリスクまたはその他のマークで示される。これを管理する条件と規定は、当該シリーズの競技規則に明記されること。

## 2 最初の分類要求

- 2.1 新しい要求は、年間のどの時点でも行うことができる。
- 2.2 FIA 分類システムを使用してシリーズに参加したいドライバーは、次のリンク <http://private.fia.com/categorisation> を使用して FIA 管理部に実績の記録を送信しなければならない。通常、ドライバーには、要求を送信した後の金曜日から遅くとも 2 週間で分類が通知される。
- 2.3 最初の分類の料金は FIA 管理部に送らなければならない。最初の分類については 150 ユーロとなる。FIA 管理部による決定の見直しは、分類委員会の決定の公表から 15 日以内に、必要なすべての証拠と文書、料金 250 ユーロを添えて、ドライバーのみが要求できる。証拠提出がなければ、見直し要求の審査は行われない。
- 2.4 この 15 日間は、ドライバーが決定に関するメールを受け取った時点より開始される。ドライバーのみが委員会の決定に異議を唱えることができる。そのため、ドライバーの直接のメールアドレス（チームマネージャーや他の代表者のアドレスではなく）をリクエストフォームに入力しなければならない。
- 2.5 分類に関する決定の見直し要求は 1 回だけ受け入れられる。15 日間が経過すると、分類付けはその年末まで変更できない。
- 2.6 緊急分類を要求し、7 日以内に回答が必要なドライバー場合、料金は 350 ユーロとなる。
- 2.7 例外的なケースは、シーズン中に委員会によって処理される。

## 3. 分類の年次見直し

- 3 現行のドライバーは、翌年についての検討のため、見直し要求ができ、要求はその年の 9 月 15 日までに受け取られなければならない。
- 3.1 受け取ったデータに基づく委員会による再分類は、遅くとも 11 月 15 日までに公示される。
- 3.2 分類付けが変更されたドライバー、見直し要求が受け入れられなかったドライバー、または年齢のために変更を受けると想定されたドライバーは、FIA ウェブサイトでリストが公開されてから 2 週間以内に、250 ユーロの費用でこの新しい分類に対するコンテストに参加できる。そのようなコンテストには、検討のために新しいデータまたは情報を含めなければならない。その他のドライバーからの見直し要求は受け付けられない。
- 3.3 決定的なリストは、12 月の第 1 週の前に公開される。

## 4. 暫定的な分類

- 4.1 すべてのシリーズの審査委員会は、競技がすでに始まった後に実績の記録により自分自身を告知するドライバーを暫定的に分類することができる。これには料金がかかるが、その金額は当該シリーズによって異なる。料金は、緊急分類料金より低くならない。

- 4.2 このような暫定的な分類は、FIAの分類を構成しない。
- 4.3 各シリーズのプロモーターは、driverscategorisation@fia.comに電子メールでそのような暫定的な分類をドライバー分類委員会に通知するよう求められる。

## 5 ドライバー評価手順

- 5.1 ドライバーは、最初の実績の記録(年齢+キャリア記録)で評価され、次に全体のパフォーマンスとレース中の平均タイムで評価される。
- 5.2 ドライバーがモニターシリーズで最低1シーズンでレースを終えた後、最低でもシルバーのままであるレース経験を持つ30歳未満のドライバーを除き、モニターされたレースペースに応じてカテゴリーが調整される場合がある。
- 5.3 シーズン中に参加したレース中に各ドライバーが達成したラップタイムに基づいて、平均計算が実行される。スプリントレースでは、10回の最速ラップが使用される。耐久レースの場合、可能であれば20ラップが推奨される。
- 5.4 このデータは、ドライバーごとの平均ラップタイムを計算するために使用され、各ドライバーとレースで最速のドライバーの間、およびそのレースで1台の車を共有するドライバー間のギャップを決定するために仕分けされる。ドライバーの分類(プラチナ、ゴールド、シルバー、ブロンズ)ごとの時間範囲を使用し、外部要因を考慮した後、この情報は委員会によるパフォーマンス分析に使用される。
- 5.5 ドライバーのタイムと分類付けの予想タイム範囲が一致しない場合、ドライバーの再分類が行われる場合がある。この再分類は、シーズンの間にのみ行うことができる。

## 6 データ収集

- 6.1 分類を使用するすべてのシリーズは、シーズンの終わりまでに以下の情報を提供することが求められる。このデータを収集するには、プロモーターとタイムキーパーとの適切な調整が必要である。
- 6.2 タイムキーパーは、レースごとに、すべてのドライバーとその10回の最速ラップを一覧したCSVファイルを提供するよう求められる。耐久レースの場合、可能であれば20ラップが推奨される。クラス、車の番号、車のタイプも含めること。このドキュメントには、シリーズ名、レース名、サーキットと天気の状態が含まれなければならない。
- 6.3 レースに関連する重要な情報(たとえば、計算に影響を与える可能性のあるスプリントレースでの長いセーフティカー出動期間や深刻な気象問題、またはサクセスバラストなどの結果を変更するもの)にも注意し、レースと予選結果のPDFバージョンを提供すること。

## 7. カテゴリーの定義:

7.1 ドライバーの初回分類は、主に以下にリストされている実績の記録(年齢+キャリア記録)に基づいて確立される。継続的な分類は、レース中の平均タイムの評価と、以下に示す基準内での順位に基づいて決定される。

### 7.2 プラチナ

以下の基準のうち少なくとも2つを満たすプロのドライバー:

- スーパーライセンス(F1向け)を保持している。
- プロのカテゴリー(LMP1 / LMGTE Pro)でルマン24時間優勝。
- FIA世界耐久選手権プロのカテゴリーで優勝。
- 自動車製造者によって支払いを受けたファクトリードライバーであり、匹敵する結果を伴う。
- FIAインターナショナルF3000、CART / Champcar、IRL、IndyCarまたはGP2;すべてのFIA世界選手権およびFIAワールドカップ(FIA GTネーションズカップを除く); IMSA PおよびFIAフォーミュラE選手権の総合順位認定で上位5位に入賞。
- F3国際シリーズ\*(2011年までのFIA F3、英国/ユーロF3)または主要な国際シングルシーター選手権\*(例:F2、日産ワールドシリーズ、フォーミュラ・ルノー3.5、スーパーフォーミュラなど)の総合順位認定で上位3位に入賞
- 国際V8スーパーカー選手権で優勝
- ポルシェスーパーカップで優勝
- プロのカテゴリーでアメリカンルマンシリーズを優勝
- IMSAスポーツカー選手権でプロのカテゴリーで優勝
- 3つ以上のゴールド基準を満たしている(同じ基準の繰り返しを含む)
- 上記の定義のいずれにも当てはまらないが、そのパフォーマンスと実績がFIAによってプラチナとみなされるドライバー

\*完全には網羅されていないリスト

### 7.3 ゴールド

以下の基準の少なくとも1つを満たすFIA国際および国内シリーズのアマチュアまたはプロのドライバー:

- プラチナの1つの基準を満たす
- セカンドクラスの国際シングルシーターシリーズ\*(A1 GP、GP3、ルノーV6、スーパーリーグ、ユーロカップFR2.0、ファイアストン・インディライツ)の総合順位認定で上位3位に入賞
- リージョナルまたは国内のシングルシーターシリーズ\*(F3、FR2.0、2009年までのアトランティック選手権、ユーロV8シリーズ)の総合順位認定で優勝
- 2012年以来、FIA F2、GP2、GP3、FIA F3、またはスーパーフォーミュラシリーズに参加しており、1暦シーズン中に3回以上表彰台で終了
- ポルシェスーパーカップ/ DTM /スーパーGT(GT500またはGT300)シリーズの総合順位認定で上位3位に入賞したか、主要な国内ポルシェカレラカップまたはBTCCで優勝
- 国際V8スーパーカー選手権の総合順位認定で上位3位に入賞

- 主要GTシリーズ\*(FIA GT、ブランパン(Blancpain)GT シリーズ(Pro)、FIA GT1世界選手権、FIA GT3 ヨーロッパ選手権、ADAC GT マスターズ、英国 GT 選手権、ブランパン GT アジアシリーズ、GTアジア)、または下位あるいは同じ分類付けのドライバー参加を伴う、主要なスポーツカーシリーズのカテゴリー\*(ILMC、ELMS、ALMS、アジア・ルマンシリーズ、WEC、IMSAスポーツカー選手権)で優勝。GT4およびLMP3カテゴリーは含まれない
- シーズンの同じイベントで競技しているゴールドドライバーの平均ラップタイムよりも、シーズンの大部分で平均ラップタイムが一貫して速いドライバー(このタイム要因を考慮しない場合、シルバーに分類される)
- 主な職業上の活動がモータースポーツに基づいており、上記の定義のいずれにも当てはまらないが、そのパフォーマンスと実績がFIAによってゴールドと見なされるドライバー  
\*完全には網羅されていないリスト

## 7.4 シルバー

以下の基準の少なくとも1つを満たすアマチュアドライバー:

- 30歳未満で、プラチナとゴールドのカテゴリーの基準を満たさないドライバー
- レジонаルまたは主要な国内選手権または国際シリーズの総合順位認定で1位を獲得したドライバー、または主要な耐久レースで優勝したドライバー
- 非プロのドライバーのシリーズ\*(フェラーリ・チャレンジ、マセラティ・トロフィー、ランボルギーニ・スーパートロフィー、ポルシェGT3カップチャレンジ)または製造者が組織したり、レジонаル、国内、または国際なシングルメイク下位カテゴリーシリーズ(ブロンズドライバーのみに制限されるシリーズを除く)で優勝したドライバー
- 高レベルの国際カート競技会で競争力のある競争を行ったドライバー
- シーズンの同じイベントで競技しているシルバードライバーの平均ラップタイムよりも、シーズンの大部分で平均ラップタイムが一貫して速いドライバー(このタイム要因を考慮しない場合、ブロンズとして分類される)
- コーチングと指導に積極的に関与しているドライバー
- 上記の定義の1つにも当てはまらないが、そのパフォーマンスと実績がFIAによってシルバーと見なされるドライバー  
\*完全には網羅されていないリスト

## 7.5 ブロンズ

アマチュアドライバー

- 最初のライセンスが発行された時点で30歳を超えており、シングルシーターの経験がほとんど、または全くないドライバー
- 以前はシルバーに分類されていたが、著しい結果(タイトル、ポールポジション、またはレース勝利)がなく、パフォーマンスがモニターシリーズのブロンズドライバーのパフォーマンスであることが示された30歳を超えるドライバー
- 30歳未満のドライバーで最初の分類付けの年に初めて発行されたライセンスを持ち、高レベルの国際カート競技会に出場していないドライバー

## 8 分類の一般規則

以下はすべてのカテゴリーに適用される:

- 8.1 50歳を超えるドライバーのドライバー分類は、50歳の誕生日に続くシーズンで1ランク下がる。
- 8.2 55歳を超えるドライバーのカテゴリー分類は、55歳の誕生日に続くシーズンで1ランク下がる。
- 8.3 60歳を超えるドライバーは60歳の誕生日に続くシーズンについてブロンズに分類される。
- 8.4 50歳、55歳、および60歳の誕生日前の3年にランクダウンしたドライバーは、その誕生日に達しても再びランクダウンされない。年齢に基づいた自動的ランクダウンは、全体としてのキャリアに基づいて、ドライバーが保持している、または保持する可能性のある潜在的な最高の分類付けと比較して与えられることに注意。
- 8.5 上記のセクション7の定義に記載されているシリーズまたは選手権のカテゴリーで優勝した年の終わりには、いかなるドライバーも何らかの理由(年齢を含む)でランクダウンされることはない。
- 8.6 30歳以上40歳未満のドライバーで、少なくとも10年間レースをしていなかったドライバー(1年に1回のレース/レースミーティング)は、キャリア記録により当該ドライバーが示したランクより1ランク低いレースに復帰する場合があります、1年後に見直される;
- 8.7 少なくとも5年間(1年に1回のレース/レースミーティング)レースをしていない40歳を超えるドライバーは、キャリア記録により当該ドライバーが示したランクより1ランク低いレースに復帰する場合があります、1年後に見直される;
- 8.6 年齢および少なくとも5年間のレースを欠場しているため(上記のとおり)、カテゴリーのランクダウンを累積することはできない。
- 8.7 ドライバーは、年齢のためにランクダウンされた後、再度ランクアップすることはできない。
- 8.8 活動的なファクトリードライバーは、ゴールドカテゴリーより下にランクダウンできない。
- 8.9 上記の状況の変化により、ドライバーのカテゴリーはシーズン中に調整されない(例:ルマンの優勝、ファクトリードライバーとしての指定)。これは、エラーまたは意図的に保留された情報には適用されない。
- 8.10 10年以上前に争われたシリーズまたはレースの結果は、最近のラップタイムの証明と組み合わせ、委員会の決定により審査から除外される場合がある。
- 8.11 委員会は、特定のシーズンの参加者のレベルまたは人数が代表的なものではないと見なされる場合、カテゴリーの基準に記載されているシリーズを無視することを決定できる。
- 8.12 特別なケースは、FIAの裁量で審査される。これには、怪我や病気から戻ったドライバーが含まれる。